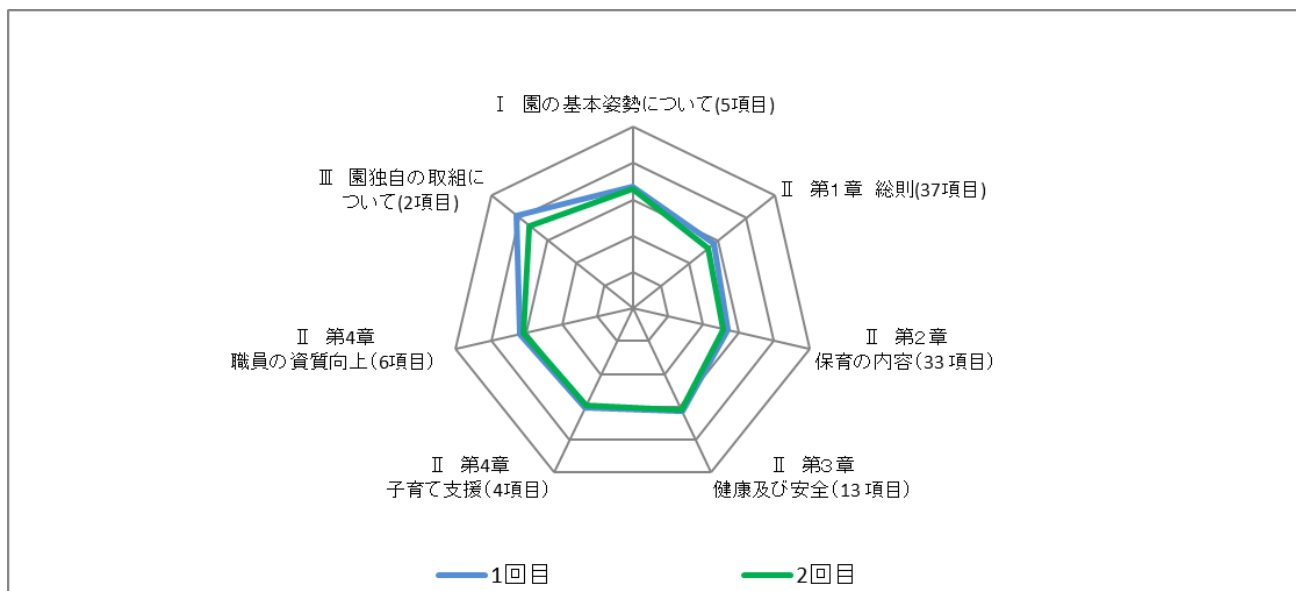


令和6年度 保育園の自己点検・自己評価について

ひまわり保育園

【レーダーチャート】



【総合評価】

・ 昨年の課題であった、子どもの主体性を育む保育について職員間で情報の共有を行ってきた。まず子ども自身に選ばせたり、決めさせたりする場面を多く取り入れた。さらに、子どものチャレンジを温かく見守りつつ、子どもが思うように行かない場面では、保育士が手本を見せる等丁寧な対応を行った。

このことにより、特に3歳以上児の児童に変化が見られ、失敗を恐れずに自ら行動したり、発言する姿が多く見られた。

・ 支援が必要な家庭について、登降園時にこまめに話をしたり、必要なときには助言する等コミュニケーションを密にとり、信頼関係を築くことができたのはとても良かった。

・ 今後の課題の1つとして、小学校との接続を意識し、お互いの教育観や保育観を知る機会を設ける事が重要であると思う。子どもの生活や発達の連続性を踏まえ、小学生との交流、職員同士の交流、情報共有や相互理解など積極的に連携を深めていきたい。

